第46回 WorldSkills Competition 2022 Special Edition (特別開催) LIKE NEVER BEFORE

目次

P02-04 第46回技能五輪国際大会(特別開催)について

P05-18 各国·地域での技能競技大会の風景

P19-30 日本代表選手たち / CHAMPIONS

P31-89 CHAMPION インタビュー

ı	P31	森本 創太 さん	P51	神谷 悠斗 さん	P71	神谷 健人 さん
	P32	海老原 徹 さん	P52	矢野 啓人 さん	P72	川端 里空 さん
	P33	石黒 泰三 さん	P53	岩本 亮 さん	P73	太田 将義 さん
ı	P34	林 拓磨 さん	P54	川上 輝貴 さん	P74	水月 理央 さん
	P35	孕石 巧 さん	P55	吉田 理玖さん	P75	村上 春輝 さん
	P36	瀬木 竜 さん	P56	岡本 巧 さん	P76	水野 乙羽 さん
	P37	袖山 玲 さん	P57	多田 知弘 さん	P77	金子 千夏 さん
	P38	才木 純也 さん	P58	青木 優心 さん	P78	江原 大和 さん
	P39	塩澤 隼人 さん	P59	小泉 玲那 さん	P79	吉村 一輝 さん
	P40	山下 航生 さん	P60	安間 耕助 さん	P80	山﨑 ひかる さん
	P41	園田 拓也 さん	P61	伊賀 みつき さん	P81	榊原 隆平 さん
	P42	佐藤 風輝 さん	P62	水上 実咲 さん	P82	門別優多さん
ı	P43	高柳 哲也 さん	P63	永田 咲良 さん	P83	山﨑翼さん
	P44	甲斐田 光 さん	P64	髙﨑 海音 さん	P84	大森 萌 さん
	P45	清水宙さん	P65	上田 那月 さん	P85	柳生 将太 さん
ı	P46	清水 隆斗 さん	P66	杉浦 悠月 さん	P86	荒井 音寧 さん
	P47	板橋 優斗 さん	P67	宮野 光生 さん	P87	柳 翔大 さん
	P48	赤石 燎汰 さん	P68	中野 太一さん	P88	小原 鷹斗 さん
	P49	山田 春香 さん	P69	浦辻 知菜莉 さん	P89	豊田海渡さん
	P50	橋本 嶺治 さん	P70	近藤 優樹 さん		

その他の競技

第9回ものづくり日本大賞にて

日本代表選手団競技結果報告会にて

P93-94 思い出アルバム

- * 本誌に掲載している選手名及び選手の所属等は、2022年の大会参加時点のものです。
- * Photo: courtesy of WorldSkills International

第46回 WorldSkills Competition 2022 Special Edition 技能五輪国際 (特別開催)

技能競技と職業観教育の祭典

技能五輪国際大会「WorldSkills Competition」は、参加各国における職業訓練の振興と青年技能者の国際親善を図るため、 2年に1度、世界各国・地域の予選会などを勝ち抜いた選手が一堂に集い、磨き抜かれた技能を競う国際的な競技大会です。 1950年にスペインが提唱したことをきっかけに始まった歴史と伝統ある大会には、日本も 1962年から参加しています。 大会はまた、子供たちにとって優れた技能の見学と体験の場でもあり、職業観教育の絶好の機会となっています。



2022 年大会は 15 カ国・地域に分散して開催

第46回技能五輪国際大会は、中国・上海で開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響により 中止となりました。これを受け、代替案が検討された結果、日本を含む 15 カ国・地域に分散して、2022 年 9 月 7 日から 11月26日の約12週間にわたり、62職種の技能競技大会が「特別開催」されることになりました。

日本からは 13 カ国・地域で開催された 51 職種の技能競技大会に 59 名の選手「CHAMPION」たちが参加

WorldSkills では、若き技能者たちへの敬意を込めて、 大会参加選手たちを「CHAMPION (チャンピオン)」と呼びます。 2022年、日本からは 13 カ国・地域の 26 会場で開催された 51 職種の技能競技大会に 59 名の CHAMPION たちが参加し、 世界から集ったライバルたちと技能を競い合いました。



WorldSkills Competition 2022 Special Edition / TEAM JAPAN CHAMPIONS went all over the world!!



2022年9月7日~10日 スイス連邦 ベルン

CHAMPION

水月 理央 さん | 試作モデル製作



2022年10月12日~15日 スイス連邦 アーラウ

CHAMPION 甲斐田 光 さん | 印刷



2022年10月19日~22日 スイス連邦 ベルン

CHAMPION



2022年10月4日~7日 ドイツ連邦共和国 シュトゥットガルト

CHAMPION

瀬木 竜 さん | メカトロニクス 袖山 玲 さん メカトロニクス 江原 大和 さん | インダストリー4.0 吉村 一輝 さん | インダストリー4.0 山﨑 翼 さん | 水技術



2022年10月6日~9日 スイス連邦 モントルー

CHAMPION

大森 萌 さん トホテルレセプション



スイス連邦 ジュネーブ

CHAMPION

木 優心 さん | 貴金属装身具



スイス連邦 ルツェルン

CHAMPION

上田 那月 さん | 西洋料理 杉浦悠月さんトレストランサービス



2022年10月10日~13日 ドイツ連邦共和国 ニュルンベルク

CHAMPION

近藤 優樹 さん | 冷凍空調技術



2022年10月10日~15日 ドイツ連邦共和国 レオンベルク

塩澤 隼人 さん | CNC旋盤 山下 航生 さん | CNCフライス盤



2022年10月10日~15日 スイス連邦 ルツェルン

CHAMPION 永田 咲良 さん | 洋菓子製造 金子千夏さん | パン製造

スイス連邦 ベルン CHAMPION

清水 宙 さん | 自動車板金



2022年10月11日~14日 スイス連邦 バーゼル

CHAMPION

吉田 理玖 さん | 家具 岡本 巧 さん | 建具 多田 知弘 さん | 建築大工





2022年11月1日~4日 イギリス ウェールズ レクサム

CHAMPION

石黒 泰三 さん | 製造チームチャレンジ 林 拓磨 さん | 製造チームチャレンジ 孕石 巧 さん | 製造チームチャレンジ

62 skill competitions were held over 12 weeks in 15 countries

and regions between 7 September and 26 November 2022.

Of these, TEAM JAPAN participated in 51 skill competitions held in 13 countries and regions with 59 CHAMPIONS.

We shouted together #SkillChangeWorlds!!



イギリス ウェールズ カーディフ

CHAMPION

清水 隆斗 さん | 航空機整備



2022年10月24日~27日 エストニア共和国 タリン

CHAMPION

中野 太一 さん | 造園 甫辻 知菜莉 さん | 造園



2022年10月20日~23日 フィンランド共和国 ヘルシンキ

CHAMPION

小泉 玲那 さん | フラワー装飾 安間 耕助 さん | 美容/理容 伊賀 みつき さん | ビューティーセラピー 水上 実咲 さん | 洋裁



2022年10月18日~20日 カナダ オンタリオ州 ブランプトン

森本 創太 さん | 産業機械



2022年10月17日~20日 アメリカ合衆国 オハイオ州 クリーブランド

CHAMPION

高柳 哲也 さん | 溶接 川端 里空 さん |構造物鉄工





日本 京都市

CHAMPION

海老原 徹 さん | 情報ネットワーク施工 荒井 音寧 さん | 光電子技術 柳翔大さん|再生可能エネルギー



大韓民国 高陽市

CHAMPION

園田 拓也 さん | モバイルアプリケーション開発 佐藤 風輝 さん | 業務用「ソフトウェア・ソリューションズ 山田 春香 さん | ウェブデザイン 神谷 健人 さん | ۱Tネットワークシステム管理

太田 将義 さん | プラスチック金型 山﨑 ひかる さん | 3Dデジタルゲームアート 門別優多さん | クラウドコンピューティング



橋本 嶺治 さん | 電工 神谷 悠斗 さん | 工場電気設備



デンマーク王国 シルケボー 宮野 光生 さん | 車体塗装

#SkillsCha ngeWorlds

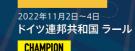


2022年10月18日~21日

CHAMPION

2022年10月25日~28日 ドイツ連邦共和国 ドレスデン CHAMPION

髙﨑 海音 さん | 自動車工



板橋 優斗 さん | 配管



2022年10月17日~20日 ルクセンブルク エシューシュルーアルゼット

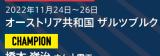
CHAMPION

小原 鷹斗 さん | 産業用ロボット 豊田 海渡 さん | 産業用ロボット

フランス共和国 ボルドー CHAMPION

2022年10月19日~22日

矢野 啓人 さん | 左官 岩本 亮 さん | 移動式ロボット 川上 輝貴 さん | 移動式ロボット 柳生 将太 さん | デジタルコンストラクション



村上 春輝 さん | 建設コンクリート施工 水野 乙羽 さん | 建設コンクリート施工 榊原 隆平 さん | 化学実験技術

2022年9月7日~10日 スイス連邦 ベルン

Bern, Switzerland / 7-10 September 2022



Montreux, Switzerland / 6-9 October 2022





















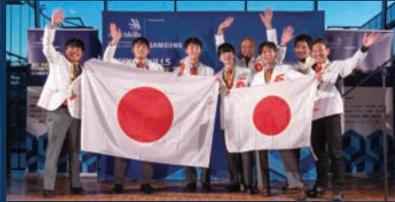
2022年10月4日~7日 ドイツ連邦共和国 シュトゥットガルト Stuttgart, Germany / 4–7 October 2022





2022年10月10日~13日 ドイツ連邦共和国 ニュルンベルク Nuremberg, Germany / 10-13 October 2022



























スイス連邦 アーラウ Aarau, Switzerland / 12-15 October 2022

























2022年10月13日~16日

大韓民国 高陽市

Goyang, Korea / 13-16 October 2022





2022年10月15日~18日

日本 京都市

Kyoto, Japan / 15-18 October 2022

























2022年10月13日~16日 スイス連邦 ジュネーブ

Geneva, Switzerland / 13-16 October 2022



2022年10月17日~20日 アメリカ合衆国 オハイオ州 クリーブランド

Cleveland, Ohio, United States of America / 17-20 October 2022



















2022年10月17日~20日

ルクセンブルク エシューシュルーアルゼッ

Esch-sur-Alzette, Luxembourg / 17-20 October 2022



Bern, Switzerland / 18-21 October 2022























2022年10月18日~20日 カナダ オンタリオ州 ブランプトン

Brampton, Ontario, Canada / 18-20 October 2022





2022年10月18日~21日 デンマーク王国 シルケボー

Silkeborg, Denmark / 18-21 October 2022























2022年10月19日~22日 フランス共和国 ボルドー

Bordeaux, France / 19-22 October 2022



2022年10月20日~23日 フィンランド共和国 ヘルシンキ

Helsinki, Finland / 20-23 October 2022























2022年10月19日~22日 スイス連邦 ベルン

Bern, Switzerland / 19-22 October 2022





2022年10月23日~26日 スイス連邦 ルツェルン

Lucerne, Switzerland / 23-26 October 2022























Tallinn, Estonia / 24-27 October 2022



2022年11月1日~4日 イギリス ウェールズ レクサム

Wrexham, Wales, United Kingdom / 1-4 November 2022

















































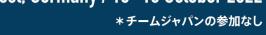
2022年11月2日~4日 ドイツ連邦共和国 ラール

Lahr, Germany / 2-4 November 2022



2022年10月13日~16日 ドイツ連邦共和国 ゾースト

Soest, Germany / 13—16 October 2022





















2022年10月14日~17日 スウェーデン王国 ストックホルム

Stockholm, Sweden / 14-17 October 2022 *チームジャパンの参加なし



















イタリア共和国 南ティロル ボルツァーノ

Bolzano, South Tyrol, Italy / 3—6 November 2022 *チームジャパンの参加なし













日本代表選手たち





Industrial Mechanics 産業機械 **MORIMOTO SOTA** 森本創太

2001 年生まれ 株式会社デンソー



Information Network Cabling 情報ネットワーク施工 海老原 徹 ಕೂ

エクシオグループ株式会社

Skill 03

Manufacturing Team Challenge 製造チームチャレンジ **ISHIGURO TAIZO**

1997 年生まれ 株式会社デンソー



Manufacturing Team Challenge 製造チームチャレンジ HAYASHI TAKUMA

1996 年生まれ 株式会社デンソー



Manufacturing Team Challenge 製造チームチャレンジ HARAMIISHI TAKUMI 孕石 巧 கん

1996 年生まれ 株式会社デンソー



Mechatronics メカトロニクス **SEGI RYU** 瀬木 竜 ಕೂ

1998 年生まれ 株式会社アイシン



Mechatronics メカトロニクス **SODEYAMA REI** 袖山 玲 ಕん

1999 年生まれ 株式会社アイシン



Mechanical Engineering CAD 機械製図CAD

SAIKI JUNYA 才木 純也 ಕん 2000 年生まれ

日産自動車株式会社



CNC Turning CNC旋盤 **SHIOZAWA HAYATO**

株式会社日立インダストリアルプロダクツ



CNC Milling CNCフライス盤 YAMASHITA KOSEI 山下 航生 ಕೂ

2001 年生まれ 株式会社デンソー WorldSkills Competition 2022 Special Edition CHAMPIONS

第46回技能五輪国際大会(特別開催)

日本代表選手たち





Mobile Applications Development モバイルアプリケーション開発

SONODA TAKUYA 園田 拓也 ಕん

株式会社アウトソーシングテクノロジー



IT Software Solutions for Business 業務用ITソフトウェア・ソリューションズ

SATO FUKI

トヨタ自動車株式会社 株式会社日立製作所 日立事業所

Skill 10

TAKAYANAGI TETSUYA

Print Media Technology

Skill 11

KAIDA HIKARU

株式会社丸信

Skill 13

Autobody Repair 自動車板金 **SHIMIZU HIRO** 清水 宙 ಕん

トヨタ自動車株式会社



Aircraft Maintenance

航空機整備 **SHIMIZU RYUTO**

学校法人浅野学園 国際航空専門学校



Skill 15

Plumbing and Heating 配管

ITAHASHI YUTO

株式会社関電工



Electronics 電子機器組立て **AKAISHI RYOTA** 赤石 燎汰 ಕん

1999 年生まれ トヨタ自動車株式会社



YAMADA HARUKA

山田春香 さん

愛知淑徳大学

Skill 18



Web Technologies ウェブデザイン Electrical Installations 電工

> HASHIMOTO REIJI 橋本 嶺治 ಕん

> > 1999 年生まれ 株式会社関電工

日本代表選手たち





Medallion for Excellence

【6位】 Industrial Control

工場電気設備 KAMIVA VIITO

KAMIYA YUTO 神谷 悠斗 ಕん

2000 年生まれ 愛知県出身 株式会社デンソー



Medallion for Excellence

[5位] Plastering and Drywall Systems

YANO KEITO 矢野 啓人 ta

1999 年生まれ 東京都出身 丸山産業株式会社 Skill 23

Mobile Robotics 移動式ロボット

KAWAKAMI KOKI 川上 輝貴 esk 1999 年生まれ

株式会社デンソー

Skill 23

Mobile Robotics 移動式ロボット IWAMOTO RYO 岩本 亮 きん

1999 年生まれ 大分県出身 株式会社デンソー Skill 24

[16位]
Cabinetmaking
家具
YOSHIDA RIKU

2000 年生まれ 北海道出身 株式会社プレステージジャパン Skill 25

OKAMOTO TAKUMI

岡本 巧 ಕん

有限会社髙橋加工部

【12位】

Joinery 建具 Skill 26

26

Carpentry 建築大工 TADA TOMOHIRO 多田 知弘 森

2000 年生まれ 岩手県出身 有限会社日沢建設

【8位】



Skill 28 Skill 29

5位] lewellery

Jewellery 貴金属装身具 AOKI YUMI 青木 優心 さん

1999 年生まれ 大阪府出身 有限会社アトリエ・アル Floristry フラワー装飾 KOIZUMI RENA 小泉 玲那

2000 年生まれ 青森県出身 有限会社サン農園

【12位】

[17位]
Hairdressing 美容/理容

1999 年生まれ 東京都出身 学校法人国際文化学園

安間 耕助 ಕೂ

WorldSkills Competition 2022 Special Edition CHAMPIONS

第46回技能五輪国際大会(特別開催)

日本代表選手たち







Beauty Therapy ビューティーセラピー 洋裁

IGA MITSUKI 伊賀 みつきょん

株式会社ソシエ・ワールド

Skill 31

【12位】 **Fashion Technology**

2000 年生まれ

明石被服興業株式会社 学校法人古沢学園 広島製菓専門学校

Skill 32

Pâtisserie and Confectionery

洋菓子製造

NAGATA SAKURA

永田 咲良 ಕん

Automobile Technology 自動車工 TAKASAKI KAITO

日産自動車株式会社



Cooking 西洋料理 **UEDA NATSUKI** 上田 那月

学校法人国際総合学園 国際調理製菓専門学校

Skill 35

Restaurant Service レストランサービス

SUGIURA YUZUKI

株式会社シャインズ

【8位】 Car Painting 車体塗装

トヨタ自動車株式会社

Landscape Gardening 造園

NAKANO TAICHI

株式会社伊万里春光園

Skill 37

Landscape Gardening

URATSUJI CHINARI

株式会社近江庭園

造園



Refrigeration and Air Conditioning 冷凍空調技術

近藤 優樹 ಕん 浦辻 知菜莉 ಕん

JR 東日本テクノロジー株式会社

日本代表選手たち



Skill 39

IT Network Systems Administration ITネットワークシステム管理

KAMIYA KENTO

トヨタ自動車株式会社





Construction Metal Work 構造物鉄工 **KAWABATA RIKU**

株式会社日立製作所 日立事業所



Plastic Die Engineering プラスチック金型 **OTA MASANORI** 太田 将義 ಕん

株式会社デンソー



Prototype Modelling 試作モデル製作 **MIZUTSUKI RIO** 水月 理央 ಕೂ

トヨタ自動車株式会社



Concrete Construction Work 建設コンクリート施工 MURAKAMI HARUKI

名古屋市立工芸高等学校



Skill 46

Concrete Construction Work

MIZUNO OTOHA

水野 乙羽 ಕん

名古屋市立工芸高等学校

建設コンクリート施工



Bakery パン製造 KANEKO CHINATSU

学校法人 / 専門学校 東京製菓学校



Industry 4.0 インダストリー4.0

1997 年生まれ

日立 Astemo 株式会社



Skill 50

Industry 4.0 インダストリー4.0 YOSHIMURA KAZUKI 吉村 一輝

1999 年生まれ 日立 Astemo 株式会社

3D Digital Game Art 3Dデジタルゲームアート YAMAZAKI HIKARU 山﨑ひかるさん

学校法人電子学園 日本電子専門学校

日本代表選手たち



Skill 52

Skill 53



SAKAKIBARA RYUHEI

バイホロン株式会社 (東京バイオテクノロジー専門学校卒業)

Chemical Laboratory Technology 化学実験技術 Cloud Computing クラウドコンピューティング **MONBETSU YUTA**

クラスメソッド株式会社

Water Technology 水技術

Skill 55

YAMAZAKI TSUBASA

1997 年生まれ 水 ingAM 株式会社 Skill 56

【10位】 Hotel Reception ホテルレセプション

OMORI MOE 大森萌க 2000 年生まれ

株式会社 帝国ホテル

【13位】

Skill 58

Digital Construction デジタルコンストラクション **YAGYU SHOTA** 柳生 将太 ಕん

1998 年生まれ 東急建設株式会社



Optoelectronic Technology 光電子技術

ARAI NENE 荒井 音寧 ಕん

学校法人電子学園 日本電子専門学校



Renewable Energy 再生可能エネルギー

株式会社きんでん





Robot Systems Integration 産業用ロボット

KOHARA TAKATO 小原 鷹斗 ಕೂ

1998 年生まれ 株式会社デンソー





Robot Systems Integration 産業用ロボット

TOYODA KAITO 豊田 海渡 ಕೂ

1997 年生まれ 株式会社デンソー



自分が好きなことに挑戦できる絶好の機会 上海大会の中止が決定したと知った時、これから何に向かって 練習していけばいいんだろうと途方に暮れたのを覚えています。 でも、この経験はきっと自分の将来の役に立つと信じて、さらに レベルアップしていこうと心に決め、また訓練を再開しました。 特別開催には、世界各国から技術力の高い選手が集まり、とて も刺激的な大会でした。エクスカーションでは清水寺へ行って、 みんなすごく仲良くなって、楽しい雰囲気で大会に臨めました。

韓国とザンビアの選手とは特に仲良くなりました。競技が終わっ た後にみんなで晩御飯を食べに行ったりとか。大会が終わった 後に、ザンビアの選手に「ヨドバシカメラに連れて行ってくれ」と 言われて、2人きりでヨドバシカメラに行ったのが思い出です! 技能五輪国際大会は、自分が好きなことに挑戦できる絶好の機 会だと思います。大会を目指す方は、技能の向上に加えて、諦めず に最後までしっかり挑戦しきるということを大切にしてください。



🕰 D1232R RACK 32U

Information Network Cabling

情報ネットワーク施工



EBIHARA TORU

Skill 02

国際大会は、国の代表として日本を背負って、世界中の人々と 技能を競い合うことができることが最大の魅力だと思います。 特別開催となった今回の大会は、通常よりもその場での対応力 だったり、トラブルが起こった時の課題解決能力が試されるこ とになるだろうと予測はしていました。そしてまさに競技当日、 トラブルが起こった時に、自分の主張を他国のエキスパートは 全然信じてくれなくて。そんな中、カナダのエキスパートだけは

自分の言うことを最初から信じてくれて。身振り手振りで伝え た僕の言葉を理解し、彼が他のエキスパートを説得してくれた という出来事が、すごく印象に残っています。僕はもう、カナダ のことが大好きになりました! 特別開催ということで、不安 なこともたくさんありましたが、終わってみればすごく楽しい 経験でした。日本代表になれる機会は人生でもそうそうない ので、チャンスがある方は、ぜひチャレンジしてみてください!











どれだけ準備し、どれだけ提案できるか

国際大会は、理想の環境で競う全国大会とは違って、材料がま だデリバリー中だなんていう状況も起こり、自分たちでホーム センターに行って代用できるものを買ってきたりもして。日本の 当たり前とのギャップに、すごく驚きました。ルールも厳密では なく、どれだけ準備してきて、どれだけ提案できたかで得点が 大きく変わるところがあり、コミュニケーションをしっかりとって、 擦り合わせをしていく感じは、より実務に近いという印象でした。

元々、質問をしたりするのはあまり得意ではなかったんですが、 ここで後悔を残しても良くない! と思い、しっかり聞きにいこう と決意をして競技に臨みました。少し辛かったけど、とてもいい 経験になったと思います。一つのことをやり切る機会はなかな かない中、競技大会は最後まで自分の意志でやり切ることが求 められ、その分やり切る力が身につき、自信も得られる機会です。 人生一度しかない挑戦、ぜひ目指してみてほしいと思います。







チャレンジすることは楽しいと、素直に思えた

技能五輪国際大会には、各国がそれぞれ違う思いを持ってや って来ていて。他の国には、全部自費で参加している選手もい たり。そういう強い思いを持ってやって来てる人たちの存在に、 まずはとても驚きました。競技では、自分たちの作ったものを 「すごいね! すごいね!」と言い合って互いに讃えあったりして。 みんなとてもリアクションが大きくて、すごく優しくて、もちろん ライバルではあるんですが、とても楽しい時間が過ごせました。

1週間以上大会に参加することで、日本では当たり前だと思っ ていたことが、海外ではそうでないということが腑に落ちたり。 何よりも、世界一っていう大きな目標を目指して挑戦する機会 は、もうなかなかないことだと思うので、そこに向かって努力し た様々なことが、かけがえのない経験になったと思っています。 チャレンジすることは楽しいことだと素直に思えました。きっと 全てが貴重な経験になります。チャレンジしてみてください。





そんなアイディアがあったのか!

この競技は設計開発系の職種なので、誰も正解を知らない中、 自分たちがアイディアを思いつかないとそれで負けちゃうって いうプレッシャーが常にありました。他国のチームは、自分たち としてはベストだと思った方法とは全然違うアイディアで挑んで くるので、そんなアイディアがあったのか! という驚きが、参加 国の数だけありました。このアイディアどうやって発想したの? などとオープンに聞き合う時間が、僕にはとても刺激的でした。

実は僕は大会期間中に誕生日を迎えまして。世界中で僕と同じ ことに取り組んでいる人たちがたくさんいて、そんな人たちに 自分の誕生日を祝ってもらえたことに、とっても感動しました! 技能五輪国際大会は、世界に挑戦できる数少ない場の一つだ と思うので、挑戦するだけでも価値があるものだと思います。 全国大会、国際大会を目指すという目標は、実はとても壮大で、 そのことを考えてみるとモチベーションにつながると思います。



自分との向き合い方を知ることができた

たくさんの人たちから応援していただき、サポートしてもらい、 ものすごくありがたかった分、多くの人たちの期待を背負って 大会に出場したので、ミスをして順位が低かったらどうしよう とか、ものすごく考えちゃいました。それでも、一つのことに長 い時間をかけて本気で向き合えたことで、もちろん技術的な 専門分野での成長にも繋がりましたし、何よりも自分との向き 合い方って言う点で、とても大きく成長できたと感じています。

いろんな国の選手やスタッフ、指導員から、日本の設備は素晴 らしい! と声をかけられたことは、とても誇らしかったですね。 世界各国から様々な選手たちが参加して来て、その選手たち とコミュニケーションをとれること、高いレベルで互いの技能 を競い合えるところが、技能五輪国際大会ならではの魅力だ と思います。一つのことに本気で取り組めば必ず結果は出て くると思うので、諦めずに挑戦してみてほしいと思います。















国際大会では、みんなで楽しみながら、交流しながら大会を進 めるっていう感じでした。僕は特にインドの選手と仲良くなって。 インスタをゲットしたので、今もたまに話をしたりしています。 金メダルを獲った時に、表彰台で銀メダル、銅メダルの選手が 「Congratulations!」と言ってハグしてくれたのが心にグッと きて、涙ぐんだ瞬間でもありました。また、大会では、国や文化 の違いから、人によって色々な考え方があることを知れました。

人の数だけ考えがあることを知り、これからの仕事でも、自分 の考え方だけじゃなくて、他の人の意見を取り入れていきたい と思うようになりました。今はなるべく早く海外で仕事をしたい と思っていて、技術と技能を高めて、即戦力となって海外を転々 としたいです。国際大会で、人生において貴重な体験ができた と思っています。ぜひ技能五輪に挑戦して、自分の人間としての 能力をどんどん高めていってほしいと思います。

2021年の8月に、オンラインで開催されたアジア競技大会で 初めて海外の選手たちと競技を行いましたが、実はその時の 成績は下から2番目で。正直このまま国際大会で戦えるのか? っていう状態で、そこからは孤独の中、闇雲に訓練をしていた 時期もありましたね。そしていざ開幕した特別開催は、世界中 から集まった選手たちとの小さなコミュニケーション1つ1つ からでも、とても刺激を受けるような特別な体験となりました。

大会では、一緒に写真を撮ったりだとか、競技が終わればその 日の競技内容を振り返り、SNSも交換して大会後もやり取りを 続けています。僕は学生時代を含めると、7年間を機械製図に 費やしてきました。まさに、大会を通じて、一つのことを極める ことができたと思います。それは今後の人生でも大きな財産に なると感じています。時間はいくらあっても足りないものなので、 1日1日、できることを大切にしていただきたいと思います。















塩澤 隼人 さん 株式会社日立インダストリアルプロダクツ

スペシャリストたちは友人になった

国際大会に実際に参加して話をしてみたからこそ、それぞれの 選手の思いを知ることができました。他の国の選手には、自分 の人生をかけてやってきている人もいて、そういう人の話を聞 くと、自分も負けてられないなって思いました。みんなとは今も 連絡を取り合っていて、交流が増えてよかったなって思います。 特に韓国の選手とは、競技が終わってから3日間ずっと一緒に 過ごしていて、同じ部屋に寝泊まりもして、友人になりました! 国際大会の場には、同じ競技のスペシャリストたちが集まるので、 例えばホテルでも競技の話で盛り上がって、それぞれの国独自 のやり方だったり、今後の役に立つような話し合いができたのも 良かったです。大会では予期しないことが起きる分、自分の知識 や引き出しが増えるので、今後実際に仕事をする上でも役に立 つと思っています。これから大会に取り組む人たちには、絶対に 諦めずに、結果を信じて頑張ってほしいと思います。













Skill

CNC Milling

CNCフライス盤



今、同じ場所に集まって頑張れていることに感動した

技能五輪国際大会は、違う国の人々や違う言語などでも、一緒 に目標に向かって頑張れることが魅力だと思います。普段は全 く違う地域で頑張っている人たちが、同じ場所に集まって、同じ 目標に向かって頑張れていることに感動しましたし、オンライン 訓練などで知り合った選手たちと同じ表彰台に登れたことも、 すごく感動的でした。開会式ではすごく盛り上がっていたのに、 競技になるとすごく集中する選手のギャップには驚きました!

競技日程に少し余裕があって、その間に観光とかに連れて行っ てもらったんですけど、競技のことが気になって、その観光には 全然集中できなかったです…。競技では、1人で考えて行動する ことの大切さを痛感しました。結局、最後は自分で判断をして、 決断しなくてはいけないので。技能だけでなく、精神面も成長 できたし、人生で一度きりの経験ができたので良かったです。 大会を目指す皆さんも、自分の力を信じて頑張ってほしいです。



競技最終日、全てが終わり終了のブザーが鳴ったのと同時に、 エキスパートの方や、観客の皆さんが拍手を贈ってくださって。 それはかなり感動しました。日本初参加職種ということもあり、 競技課題が見えなかったり、情報が二転三転する中で、100% 自信を持って大会に挑めたわけではありませんでした。正直、 同世代の技術者の皆さんの技術の高さには驚かされました。 歳下でも、開発や訓練を自分より長く経験してる選手も多くて。

すごく難しい課題をフルマークで取った選手がいたと聞いた時は、 すごい! の一言しか出てこなかったのを覚えてます。選手たちは みんなフレンドリーで、SNSやGitHubを通じた交流が始まって、 今も各々の技術が高まるようなやり取りが続いてます。世界が 若いアプリケーション開発者に求めている技術レベルを知った今、 僕自身ももっと勉強していかないといけないなと実感できました。 目の前に参加のチャンスがあるなら、一歩踏み出してほしいです。

3年間という長い訓練期間で、最初はどんどん自分の技能が 上がるのがわかるんですが、あるところまで進むと、何をやっ ても技能が上がらない壁にぶつかり、辛い時期もありました。 技能五輪の魅力は「日本一」「世界一」を競う舞台に立てること だと思います。僕は負けず嫌いで、中学、高校と部活でも日本一 を目指してましたが、なかなか難しくて。社会人になって、再び 得られた機会で、ようやく「世界一」になることができました。

先日、結婚しました! お嫁さんとも技能五輪で出会いまして。 いろんな意味で、技能五輪に参加して、ほんとに良かったです! 国際大会には「Skills Change Worlds」という言葉があり ます。一人ひとりにできる変化は小さいものだと思いますが、 積み重ねることで大きな変化になるんじゃないかと自分は思っ ています。これから大会に挑戦する方も、世界をより良く変える 一部になれるよう、チャンスを逃さないでほしいと思います。















Skill **Print Media Technology** 甲斐田 光 さん 株式会社丸信

絶対にまた集まろう

いろんな国々の選手たちと交流できるので、日本とは全く違う 文化などを身体で体験できることが魅力でした。僕は、英語が あまり喋れないですけど、でも、みんなとコミュニケーションを とることはできて楽しかったです。日本の大会は厳正に行われ るんですけど、国際大会は音楽かけながら採点したり、日本と は全く違うんだなって思いました。韓国の選手とは、彼が上手 かったので、お互いに喋るうちに仲良くなることができました。

なかなか日本では使わないような技術を学ぶことができたり、 同じ技能を極めた世界各国の同年代の選手たちと競う経験も なかなかできることではないので、良かったなと思っています。 今後は、最先端の技術を駆使して、日本だけではなく、世界に 日本の技術を見せていけたらと思っています。僕はずっと楽し んでやってきて、その結果、金メダルを獲ることができました。 楽しんでやるということが大事なんだなと思っています!

日本で十分にトレーニングしたつもりではあったんですけど、 現地に行ったら想定外のことばっかりで、1日目は実力を発揮 できなくて、2日目、3日目でなんとか頑張ったんですけど、1位 には届かなくて、4位という結果になりました。もちろん競って るんですけど、実際はみんな不安な気持ちもあるから、一つの 課題が終わると、みんなで「どうだった?」っていう話をして、 励まし合ったりもして、競い合ってるけど仲間でもあるような。

最終日にはみんな仲良くなって絶対また集まろうって話しました。 普段仕事をしていて、海外の人、しかも同じ職種の同年代の人と 接する機会なんていうのはまずあり得ないので、とても新鮮で した。世界の技術レベルも競い合う中でよく分かったし、みんな すごく努力して来ていて、自分も鼓舞されました。自分の可能性 を信じて努力していれば必ず結果はついて来ます。大会を目指 す方は、毎日何か一つでも前に進めるよう頑張ってください。

















やり切った選手への賞賛の拍手とか。選手同士も敵対関係で はなく、本当にお互いを讃え合うという、その瞬間が、ものすご く感動的でした。言葉は通じなくても、技能で通じ合えるところ はあるんだと実感することができました。普通には経験できな いような4年間を過ごせたと思うので、僕は本当に恵まれてい ると思います。もし大会を目指すのなら、全力で打ち込んで 目標に向かって努力してほしいと思います。



勇気をくれた世界の仲間たち

Aircraft Maintenance

航空機整備

大会の初日、結構自信があった課題ということもありながら、 でもその課題で大きな失敗をしてしまって。そこで感情を抑え きれなくて、泣いてしまって。1日目のスタートをうまく切りたい と意気込んで入って、泣いて終わってしまって。その時に、審査 してくれるエキスパートの方がハグしてくれて、励ましてくれて。 控室では、選手全員がハグして「大丈夫だよ!」と励ましの言葉 をてくれて。そのおかげで、最終日まで続けられたと思います。

世界各国の同じ航空業界で働いている方、同じ整備士として働 いている方たちと会えたのが初めてで、自分の国の仕事の内容、 整備士としてどういう仕事をしているかとか、そういう話ができ たことも有意義でした。国際大会という大きな目標があることで、 毎日練習して技能を高めたい気持ちが芽生え、自分の成長を感 じることもできました。国際大会は、取り組みの姿勢も大切だと 思います。一生に一度のチャンスに挑戦してみてください。



上海大会がなくなった時、実は僕らトヨタの選手6人全員、気持

ちが落ちた部分はありました。が、技能五輪に取り組む目的を

改めて思い出して、必ず開催される!と信じてやってきました。

土壇場になっても対応できるように、訓練はしてきてたので、

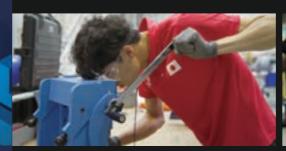
そこの自信を失うことはなかったです。そして迎えた大会は、

本当に始まりから終わりまで、全てが楽しかったです。競技終

了のタイミングでは、選手も、エキスパートも、観客も、競技を











Skill 14



特別開催ということもあって、大会を盛り上げていこうというム

ードがあったので、みんなで協力して、仲良く競技に挑むことが

できました。やはり全国大会とは違って想定外の出来事は起こ

り、その対処がもっとスムーズにできていたら良かったなと思い

ました。国内では全国大会に特化した練習をしていましたが、

世界の国々はそれぞれに独自のやり方を持っていて、今まで見

たことのないものも多く、とても参考になりました。優勝を目指

していたので、10位という結果は悔しかったです。それでも、 海外の選手たちと1位を目指して競うという経験は、普通で はできないことですので、とても有意義でした。競技の後は、 仲良くなった選手たちとホテルの部屋で飲んだりもできました。 大会を通じて得られた何にも代え難い経験、訓練を通じて学 んだ対応力や応用力を、現場でも活かしたいと思っています。 技能五輪は総じて楽しいです。ぜひ挑戦してみてください。

スイスに着いたらトヨタ自動車の車が街中を普通に走っていて、 自分が今、身につけている技能や知識が、回り回って知らない 土地の知らない人の生活の一部になっていることを実感して、 驚きと感動を覚えました。僕としてはとても印象深かったです。 最終日の競技が終わった瞬間は、お祭りのように盛り上がって、 みんなで選手を讃えてくれて。自分としても選手としての最後 の瞬間でもあったので、感動もして、ちょっとうるっときました。

国際大会には世界各国から選手たちが集まるので、それぞれ の国に行かなくても様々な方との交流ができ、いろんな考え方 を知ることができました。また、選手たちは敵ではなく、同じ分 野で活躍する仲間のように感じられました。僕は、初めて本気で 何かに夢中になって頑張れたのが技能五輪です。この経験は 本当に貴重なものだと感じています。目標に向かっていく過程 こそが、きっと人生の宝物になると思います。















Electrical Installations Skill 18

一生に一度の、高みを目指す経験

世界には様々な考え方がある

空港に到着すると、大会の参加国が円陣を組んだりしていて、それを目にした時に、国際大会に来たんだなって実感しました。開会式などは、選手たちへの歓迎ムードに溢れていて、演目や演出を通じて、歓迎されてるんだなあ、とか、これから大会に挑むんだなっていう気持ちになれて、すごく心にグッと来ました!競技4日目のチームプロジェクトという課題では、いろんな国の選手とチームを組み、協力して一つの課題に取り組むんですが、

山田 春香 さん 愛知淑徳大学

それぞれの選手の技術や、制作に対する姿勢は人それぞれで、 世界には様々な考え方があるんだということを実感しました。 このような大会に出場できること自体が貴重な経験だと思い ましたし、いろんな国の方との交流や、多くの人との関わりが 生まれました。大会に挑戦する時は、悩みは1人で抱え込まず、 周りに相談しながら、協力してもらいながら、人との繋がりを 大切にして取り組んでほしいと思います。 技能五輪全国大会では、同僚が数人出場しているのですが、 国際大会は1人きりでの訓練で、孤独との戦いでもありました。 競技の最終日、今までなかったサプライズタスクという課題が あり、それは既にほぼ完成している作品の部材の位置が変更 されるというものでした。それには対応することが難しかった のですが、対応できている選手もいて、海外のレベルの高さを実 感し、また、各国独自の技術がとても勉強になりました。2年間 を通して訓練をしてきたので、今、国際大会をやり切って、すごい達成感を感じつつ、楽しかったなというのが素直な気持ちです。本当に一生に一度しかできない貴重な経験だと思うので、それを体験できたのは、すごく幸せでした。一つの物事に熱中することができ、自分の技術力を高めることができました。技能五輪国際大会に出場できる可能性がある方は、ぜひ、この高みを目指して頑張っていただきたいと思います。

HASHIMOTO REIJ

橋本 嶺治 さん 株式会社関電工















国際大会を通じて、技術的にも、精神的にも、レベルアップでき たと思います。特に、人間関係の大切さについては改めて気づ かされ、自分なりに思うところもあったので、今後はもっと変え ていかなきゃとも思ってます。やっぱり、競技が終わった後の選 手間でのふれあいというか、達成感の中で、みんなと讃え合え たのが、すごく感動的でした。各国の選手たちや、エキスパート の方々は、思った以上にフレンドリーで、本当に優しかったです。

技能五輪国際大会は、すごく良い経験になったなと思います。 僕自身、初めての海外っていうのもありましたし、いろんな国 の方々とふれあって、今までにない経験ができました。競技に 関わっていた人の良さとか、あとは建物や、食べ物、景色とか。 日本では味わえないものがたくさんあって、それを見て、触れ ることができました。全国大会から国際大会を通して、すごく 夢のある舞台なので、目標にして挑戦してほしいと思います。

人の本当の優しさを知った

矢野 啓人 さん 丸山産業株式会社

今回の国際大会は、全課題未公開で、機器も初めて使うものが かなり多くて、作業をどう進めていくべきかを自分で考えること にとても苦労しました。未公開課題ということで、どの国も時間 にとても追われて、メインプロジェクトで標準時間に入った国は 4カ国。そこに僕は入ることができ、しかもほぼミスなく完璧に 終わらせることができたので、その達成感はかなりありました。 競技に参加している選手たちは、どの国の選手もフレンドリー

に話しかけてくれてとても交流しやすかったです。中でも、チリ の選手からは「一緒にダンスしようよ!」みたいに、常に誘われ てました! 国際大会は、振り返れば大変なことも多かったけど、 世界各国の選手と自分の技能を競い合って交流できる、そこが とても楽しかったです。僕は国際大会を通じて、一つのことに対 してやり込める楽しさを知ることができました。何事も報われ るまで努力をすることが大切なんだと思います。













YANO KEITO

Skill 21

Plastering and Drywall Systems

左官



各国のロボットの完成度は想像以上だ

色々想定して大会には臨んだんですけど、やっぱり当日思った 他の国も、僕が想像していた以上に完成度の高いロボットを 通りにはできないところもあって。それでも総じて楽しめたかな 仕上げてきてて、それぞれすごく参考になる部分がありました。 って思います。移動式ロボット職種は、当日まで各国のチームが 自分の成長にもつながり、技能五輪をやってきて良かったです。 どんなロボットを作ってくるのか全く分からないんですが、競技 いろんな国の選手と、同じ目標に向かって、コミュニケーション の初日の組み付けのタイミングで、各国のロボットを初めて見て、 をとりながら現地で直接競技に参加するというのは、人生でも こういうやり方もあったんだ! とか。僕自身、すごく楽しみにして なかなか経験することができないことなので。国際大会を目指 す人は、悔いのないよう全力で挑戦してほしいと思います。

各国のエキスパートや選手と協力し合って、一つのプロジェクト を進められたのは、すごく魅力的だと思いました。移動式ロボッ ト職種は毎回課題が変わり、常に新しいものに挑み続けるよう なユニークな職種なので、その度に壁にぶち当たって、試行錯 誤しながら、チームで協力し合いながらやっていく中で、コミュ ニケーション能力や開発能力、課題解決能力を養うことができ ました。相方と一緒に、一つの悩みを共有しながら一つの道を

歩いて行けるっていうのは、ペア競技ならではのことだと思い ますが、僕は相方が岩本で本当に良かったなと思っています! 閉会式まで、まさか自分たちが3位だとは思ってなかったので、 メダル授与の時に自分たちのチームが呼ばれた時には、すごく 感動しました。日本とは違う風土に対応するのは大変でしたが、 それでも、すごく楽しかったです。これから大会を目指す人たち にも、壁にぶち当たりながら、試行錯誤して頑張ってほしいです。

壁にぶち当たり試行錯誤しながら進め















技能を鍛えている僕らにとって最高の舞台

競技中はピリついたところもあったんですけど、競技終了後は みんな解放されて、肩を組んで写真撮ったり、話をしたりして、 僕はそれにとても感動しましたし、これが技能五輪国際大会っ ていうものなんだなって感じました。北海道の代表を選考する ところから全国大会、国際大会まで、全部繋がってて、その一つ 一つに全力で取り組んできました。そのおかげで技術力はもち ろん、自分の人生においても良い経験が得られたと思ってます。 練習期間が長く、仕事と練習の両立は大変で、苦労もしましたし、 正直、とても悔しい思いはしたんですけど、大会が終わってみて、 全て通して見れば楽しかったなって感じています。技能を鍛えて いる僕らにとっては最高の舞台ですし、そこで世界のトップレベ ルの選手たちと一緒に技を競えるっていうのは、本当に素晴ら しい経験になりました。国際大会、今はまだ遠い目標だとしても、 全力を尽くせば必ず繋がっていくと思うので、頑張ってください。

とってもドキドキした思い出深い時間

課題はかなり変更があり、今までの全てを問われているような、 試されているようなものでした。現地に準備されている道具や 機械をもっと積極的に使っていった方が、より良い成績を残せ るのかもしれないなと、競技会場で感じたことを覚えています。 競技終了間際になると、選手の周りに観客がいっぱい集まって、 終了までのカウントダウンが始まって、競技終了後はもうすごく 盛り上がって、とってもドキドキしたし、思い出深い時間でした。 海外選手との会話もありましたし、こんなやり方もあるんだ!っていう発見もありましたし、道具を入れている箱とか見ると、ものすごく大きなやつとかあって、本当しっかり準備してきて、力を入れて来ているんだなっていうのが分かって、驚きました。技術が身についたり時間を意識したりとか、仕事にも活かせることがあるので、良い経験になったと思います。きっと得難い経験になるので、ぜひ積極的に挑戦してほしいと思います。













World Skills Competition 2022 Special Edition / CHAMPIONS 56



Jewellery

貴金属装身具

Skill 27



ここで学んだことは仕事で活かす

海外のレベルの高さを思い知らされつつ、海外の様々な技術 を直に見られるので、それを吸収できる良い機会だなと感じま した。競技が終わった後に、1位になった韓国の選手にどれくら い練習をしたのかと聞いたら「毎日、休みなくやったよ!」と。 それで優勝したのか! と、それはもう感動しました。僕は1位の 韓国と2位のイタリアに挟まれて競技をしていましたが、加工の 仕方や、作業のスピードが本当にすごかったのを覚えています

工具が海外製だったので、海外のエキスパートに使い方を教え てもらったり、そういうやり取りが、いい交流になったと思います。 練習の段階で、図面の解き方がわからない場面が結構あって、 そこを自分でどうやったら解けるのかを一生懸命に考えては、 一つずつ解決していくのに苦労もしました。国際大会を通じて、 知識も技術もかなり成長し、学んだことは仕事で活かせるので、 みんなにも挑戦してほしいなって思います。

みんなそれぞれ違う工具を使ってて、言葉も違ったりする中でも 全員がなんとかコミュニケーションをとろうとして仲良くなって。 結構みんなライバルというよりは仲間みたいな感じで、誰が勝 っても「おめでとう!」みたいな雰囲気がありました。貴金属装 身具の競技には、自分でデザインをする部分があるんですけど、 そこは人それぞれ全員違うので、大会が終わって全員の分を見 る機会では「あなたのデザインは良かった!」とか「あなたの

デザインのここが好き!」とか、そういうやり取りができたのは とても感動しましたし、国際大会ならではだなって思いました。 やっぱり他の国の選手と関わることができることが最大の魅力。 競技後には、選手だけでチーズフォンデュも食べに行きました! 大会に出るから技術を上げようと頑張れたし、もっといろんな ものを作りたいと思うようになりました。大会を目指す方には、 出るだけですごいんだ! と自信を持って前に進んでほしいです。

もっといろんなものを作りたくなった















ANMA KOSUKE 安間 耕助 さん 学校法人国際文化学園 今しかない時間を、未来のために注ぎ込め

緊張したので、それが競技に影響しちゃった時が1日目とかはあったんですけど、そういう時に、他の競技の選手として一緒に日本から参加した仲間がいたおかげで気持ちを持ち直して、お互いサポートし合いながら大会に挑めたのは助かりました。自分の練習してきた技術を披露する機会はなかなかないので、大会で審査していただくことで、自分の良さや、視野の狭さなど、気付いていなかったことに気付けたことが良かったと思います。

目標にしていた入賞はできなかったんですけど、一生に一度しか出られないこの大会に出場できたことがすごく貴重な経験でしたし、海外の人たちと交流もできて、すごく有意義でした。みんなが一つになって喜んだり、互いに支え合っているのを見て、国際大会を通じて一丸となっている雰囲気に感動しました。国際大会に出場することは、なかなか難しいとは思いますが、きっと、良かった! と思えるので、頑張って挑戦してほしいです。

僕はこれまで、今しかないこの時間を、未来の結果のためだけに注ぎ込みながら練習を続けてきました。技能五輪に限らず、どんな競技大会においても、まずは、練習通りにやるってことが一番大事だなと思っています。そこを大事にしてきたからこそ、本番の競技では練習でやってきた時よりも楽しく取り組むことができ、実は練習通りなんかじゃなくて、知らないうちにそれを超えて、もっと良い作品がつくれるんじゃないかと思っています。

国際大会への出場に向けては、多くの人に関わっていただき、協力もしていただきました。そうした人たちへの感謝の気持ちを忘れてはいけないと、改めて感じました。今回の成績を受け、今後さらに腕を磨いていって、世界に通用する技術を身につけていきたいと思っています。僕は、今この時にしかできないことがあると思って頑張ってます。大会を目指す皆さんも、今この時に全力で取り組むことを忘れずに、頑張ってください。









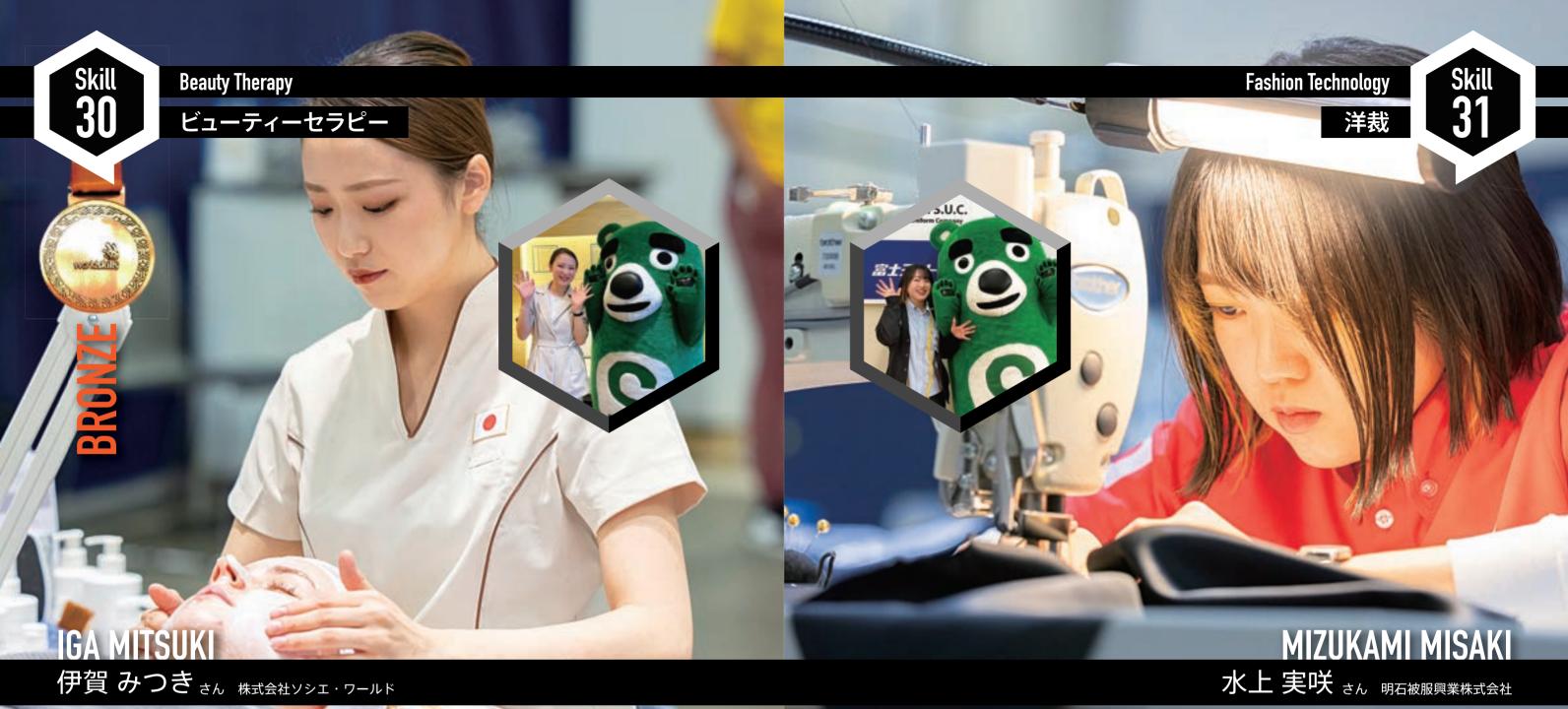




Skill 29

Hairdressing

美容/理容



臨機応変に対応する力の大切さ

国際大会では、一つの考え方にとらわれるのではなく、いろん な方向から見たり考えたりしないと乗り越えられないものが あることを知り、臨機応変に対応する力の大切さを学びました。 競技課題のモジュールが終わって、私が落ち込んでいる時に、 海外の選手がハグしに来てくれたり、「私はできなかったけど、 あなたは良かったよ!」みたいなふうに、お互いに讃えあって 大会の期間を過ごすことができたのは、とても感動的でした。

国際大会の魅力は、自分の技術を海外の方が評価してくださり、 自分自身もまた、他の国の技術を見て学べるところだと思います。 一つの目標に向かって集中して、そこだけを見て頑張れたことは、 自分にとってすごく貴重な経験になりました。海外での2週間の 滞在自体もすごく刺激的で楽しかったです。大会を終えて、私自身、 日本代表として活動した経験は貴重なものだったなと思えるので、 これから大会を目指す方にも頑張ってほしいなと思います。

国際大会に向けて、日本から道具を持って行ってたんですけど、 一部が使えないということになり、一番デザインを表現したかっ たところができなかったり、思っていたのより少し前の工程から 競技がスタートしたので時間に間に合わせるのが難しかったり。 緊張に飲み込まれながら大変でしたが、見たこともない技術で コートを作る選手がいたり、見たこともないデザインだったり、 日本にいたら絶対に感じられなかった驚きに満ちていました!

他の国の方々とたくさんコミュニケーションがとれるのも国際 大会の魅力で、とても楽しい体験になりました。選手のみんな とはSNSも交換して、今でもインスタで会話してたり、普段では 体験できない展開が続いていて楽しいです。この大会で得られ た経験を大切に、これからは仕事に集中して、自分のスキルア ップに役立てたいです。仕事と訓練の両立はなかなか大変だと 思いますが、うまくバランスをとって挑戦してほしいと思います

国際大会は驚きに満ちていた













大会を経験し、多少不安があって怖いことでも、躊躇なく飛び 込んでいける度胸がついたと思います。国際大会は広島製菓 専門学校として初出場で、しかも特別開催だったこともあり、 未経験な部分が多くて戸惑いもありましたが、できることを やる!っていうのをモットーにし、実際、やり尽くした!と思え ています。これから大会を目指す方には、失敗を恐れず、その 失敗を将来の糧にしながら頑張ってほしいと思います。

自分が国際大会の選手に決まってから、大会の開催まで9ヶ月 くらいしか訓練期間がなく、しかも、練習してきたことが本番の 直前にいきなり変わったりもして、それに対応するのがなかな か大変でした。でも、大会で出会った選手たちの中には、仕事と 訓練を両立させてきた人や、学生さんもいたりして。それぞれ の選手の国際大会までの道のりや、競技にかける意気込みを 知れば知るほど、みんなすごい選手たちだな!と思いました。

国際大会には、いろんな国の方々がいて国際交流もできますし、 全国大会とは競技の方式が違うので、色々な経験もできました。 時間配分やメンタル面など、自分自身が強くなれたと思います。 他国の選手たちとSNSとかで繋がれたので、たくさん話もして。 本当に楽しく競技できましたし、自分のベストも尽くせた素晴ら しい大会でした。国際大会はとても貴重な体験ができる場です。 世界の舞台を目標に、ぜひ頑張ってほしいと思います。

TAKASAKI KAITO

高崎 海音 さん 日産自動車株式会社

みんなすごい選手たち



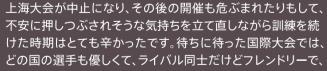




Skill 33

Automobile Technology

自動車工



けた時期はとても辛かったです。待ちに待った国際大会では、 どの国の選手も優しくて、ライバル同士だけどフレンドリーで、 同年代だから、他愛もない話をしたり、悩みを共有したり。 全国大会の閉会式はオンラインでしたが、国際大会ではその場 でメダルを首にかけてもらえて、それがすごく嬉しかったです。









自分の中の引き出しが増えた

現地に着いてからは、何もかもが初めて経験することだらけで、 あっという間に時間が過ぎました。料理は、国によって出来栄え が本当に異なるものなので、様々な国の選手が作る料理を見て 学ぶことができて、とても有意義でした。特にフランスはやっぱり 本場なので、とてもキレイでした! 自分の中の引き出しがすごく 増えたなと思います。競技中は、トラブルが発生した時も、誰に も頼ることができないので、自分の臨機応変さが試されました。

海外の選手たちは、他の国際大会に出場している選手も多く、 経験値が高かったので、みんな自信に満ち溢れている感じで。 私も、緊張しないことが一番大事だなと思いました。緊張しな ければ周りが見えて、きっと落ち着いて作業できると思います。 他の国の選手が日本語を覚えてくれて、簡単な日本語を使って 会話をしてくれたのが、とっても嬉しかったのを覚えています。 訓練は大変ですが、せひ挑戦してみてほしいと思います。







国際大会の会場はすごく広くて、観客も大勢いらっしゃいました。 全国大会とは違い「ここにあるものから好きなものを使ってね」 っていうふうに、料理に合わせたお皿を自分で考えたり、対応力 や構成力を問われる場面が多いのには驚き、苦戦もしました。 競技終了後の「お疲れさま会」の時に、スキルスマネージャーが 「順位がどうあれ、みんなが頑張ったことが素晴らしい結果だ!」 って言ってくださったのが、とても心に響いたのを覚えています。

世界のレベルを間近で感じて知ることができ、スキルアップに 繋がり、自信にもなって、自分を見つめる機会にもなりました。 悔しい思いをしたこともあったんですけど、4日間すごく楽しく 過ごすことができましたし、自分の中でも、やって良かったなっ ていう気持ちが大きいです。練習の期間中は大変だし、辛いこ とも多いと思いますが、それも良い経験になると思いますので、 結果だけにこだわらず、まずは関わってみてほしいと思います。









中途半端では終わらせない

正解は一つではない

国際大会の魅力は、世界各国のライバルたちと技能を通じて 競い合うことができることだと僕は思います。実は競技3日目 あたりで体調を崩してしまい、万全な状態では競技に挑めな かったんですが、なんとかケアして、最後まで戦い抜きました。 同じ課題を完成させる時でも、各国の作業手順はバラバラで、 正解は一つではないなと感じましたし、同じ目標に向かう選手 たちとは、言語は違えど分かり合える部分があり、感動しました。

技能五輪国際大会は、自分の人生において、とても貴重な経験 になりました。取り組んできた4年間を通じて、自分の手に技能 が備わりましたし、訓練を通じて多くの人との関わり、人との繋 がりを育むことができて、それが本当に良かったなと思います。 技能五輪国際大会を通じて技能で世界に挑戦できるチャンスは 今しかないと思いますので、今を全力で取り組んで、悔いを残す ことのないよう挑戦してみてほしいと思います。

大会が延期になり、会社や家族や関係者が負担してサポート してくれてるから、中途半端では終わらせられないと思ってて、 どうせならカッコよく終わらせよう!って思って、頑張りました。 競技が終わって、相方と一緒に全ての国の完成作品を見に回っ た時は、「3位に入賞できるかな?」って話をしていたので、3位 で違う国の名前が呼ばれた時はガクーンとなったんですけど、 2位で名前を呼ばれた時は、もう「まさか!」って驚きました!

国際大会は、一生でも一度しか体験できない舞台だったので、 相方と「全力で楽しんでやり切ろう!」って決めて、4日間頑張 って、毎日かなり苦しいモジュールばっかりだったんですけど、 きちんと結果までついてきたので、最高に楽しかったですね! いつもムードメーカーとなってくれた相方の明るさには、本当 に励まされました。頑張ったことは将来どこかで必ず輝くと思 うので、これから大会を目指す方にも頑張ってほしいです。















浦辻 知菜莉 さん 株式会社近江庭園

近藤 優樹 さん JR 東日本テクノロジー株式会社

ここに立たなければ見えない景色

日本なめんなよ! 負けへんぞ!

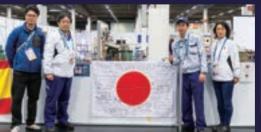
人生で1回しかない経験ができ、すごく楽しくて自分の成長にも つながるし、国際大会、すごいなと思いました。海外選手の体の 大きさ、レベルの高さ、勢いがすごかったんで、日本なめんなよ! 負けへんぞ!って思いながら、テンション上げて頑張ってました。 そんな中、相方と言い合いになることもあったけど、相方は優しい んで、自然と仲直りして。1日1日、あ、終わった、また1日終わっ っていう感じで、4日目が終わった時には、あぁ…これで

終わりなんや…やり切った!って感じで、すっごく感動しました。 長い訓練期間だったので、仕事と練習の両立が一番しんどくて。 平日は仕事、週末には奈良に帰って練習っていうルーティーン を毎週やっていました。でも、仕事だけではなかなか覚えられな いところまで覚えられたので、それを今度は仕事で発揮したい なと思ってます。技能五輪には、大変なことがいっぱいあるけど、 最後は笑って終われるので、ぜひ挑戦してほしいです。

初めての経験ばかりでとても楽しかったです。また、日本にメダ ルを持ち帰ることができ、とても嬉しく思います。今回、冷凍空調 技術には16カ国が参加しました。世界の選手たちと競い合え ることの魅力はもちろん、他国の選手がどのような施工方法を とっているのかを見られる絶好のチャンスでもありました。言葉

選手はみんな一応ライバル同士なんですが、エキスパートも含 めて「みんなで盛り上げていこう!」「この大会を成功させよう!」 という精神をとても強く感じました。技術向上はもちろんですが、 同僚や家族、友人からの支えのありがたみを実感し、人として 大きく成長できたなと思います。国際大会では、そこに立たない と見えない景色がありました。人生に一度の経験、みなさんも 自分を信じて本気で向き合ってみてください。

だけでは通じ合えない部分もありましたが、みんなが同じ課題 を製作していくことで、何か通じ合えているようで感動しました













国際大会の魅力は、やはり、世界一を決める大会だということ。 オリンピックのような知名度はありませんが、そもそも、世界一 の称号に知名度なんて関係ないと思って取り組んできました。 実は訓練では満点取って当たり前だった初日の課題でトラブっ てしまって、それがだいぶショックで。でも、こんな状況から金メ ダルを獲れたら、それはそれでカッコいい!ってポジティブに考 えることができたので、最終日まで乗り越えられたって感じです。 大会では、同じように長い間訓練してきた韓国の選手と共感し合えて、仲良くなって。結果、彼と僕の2人が1位という、僕が思い描いていた理想のかたちになり、良かったなと思ってます。振り返れば、指導者の指摘や意見を受け入れる素直さが、成長の秘訣だったと思います。そうして自分が日本で学んだ技能、知識、考え方が、世界に通用することも実感できたので、後に続く選手にも「それを貫けば大丈夫だよ」と言ってあげたいなと思っています。

すごく難しい大会でした。というのも、もちろん使う機械も普段のものとは違いましたし、課題も未公開課題で、当日公開の課題はかなり難しくて、焦りもあり、切羽詰まってしまいました。また、言葉の部分のハンデも感じていた中、仲良く話しかけて来てくれる人がいっぱいいましたが、競技中は結構集中していてちょっと話かけないでほしい・・・と思いながらも、結果的に楽しく交流しちゃってました。特別開催になって、日本代表の

みんなで一緒に大会に向かうことができなかったのは、すごく 寂しい感じもありました。逆に、競技に集中できたというところ は、良かったのかなと思います。国際大会の課題は、僕の予想 よりもはるかに難しかったので、妥協せずに、あり得ないだろ っていう要素も訓練しておかないとっていうことを、次の選手 には伝えていきたいなと思います。次はチームジャパンとして、 金メダルを獲ってほしいです!













71 World Skills Competition 2022 Special Edition / CHAMPIONS 72



積み重ねた日々は、かけがえのない時間

自分の技能で、ゼロからイチを作り出す

競技の最終日に「モールドトライ」という課題があって、プラス チックの製品を10個連続で出すという競技なんですけど、僕は 1つしか出すことができず、金メダルに届かないな…って感じて、 その時はすごく辛かったです。6年間も訓練してる選手や、1日の 大半の時間を訓練に費やしてきた選手もいて、人生をかけて挑 んでいる人たちの存在を知って驚きました。そんな選手たちと、 競技中は同じ世界一を争うライバルとして切磋琢磨しましたが、

競技以外の時間では、お互いのミスを慰め合ったりとか、うまく いったところは褒め合ったりとか、ライバルという関係を超えて 友達のような感じで交流できたことが、すごく印象に残ってます。 大会を目指すならば、辛い訓練の先で思ったような結果が出な いこともあるかもしれませんが、それ以上に自分が積み重ねた 訓練の日々はかけがえのない時間だと思うので、後悔を残さな いように、頑張って訓練に励んでほしいと思います。

上海大会が中止になり、そこからまた開催へ向けた調整が行 われた特別な大会だったので、各国の人たちが一つに集まれ るということ自体が、とてもすごいことだと思いました。選手同 士は、あまり敵対心を持つことがなく、フレンドリーで、同じスキ ルの仲間なんだという気持ちをすごく感じられました。競技中 は自分で行動をしないと何も解決せず、逆に声を出して自ら アクションすることが打開につながることを実感できました。

僕らはエクスカーションの実施を知らなかったので、直前になり 「明日、山に登るぞ!」と言われ、その山は高くて寒くて、少し体 調を崩し…競技前に体調を戻すのに苦労しました!自分が全国 大会から競技している職種のスキルを持った人たちが世界中か ら集まって、一つの場所で競技できるのは本当に魅力的でした。 自分の技能を高めてゼロからイチを作り出すことは素晴らしい 経験です。ぜひ挑戦してみてください。















技能五輪国際大会を終えて、まず一番に思うことは、終わった… 長い訓練期間だったなという感情です。大会本番では、課題を 全部完成させることができず、本当に悔しい思いをしました。 でも、僕らが頑張ってる姿勢を評価してくれたエキスパートも たくさんいて、見てくれてるんだって気づけて嬉しかったです。 競技の途中で、相方が病院に行ってしまった時間帯があって、 その間の作業は僕が1人でやらないといけなかったんですが、

そこはなかなか大変でした。でも、隣のドイツの選手は重たい パネルを1人で2階まで持ち上げていて、え!?ってなりました。 海外選手の体格の良さは、日本とは全然違って驚かされました。 日本としては初参加の競技でしたが、初めてのことに挑戦でき たことは、良かったなって思います。僕は、自分でしっかり考え ながら挑戦することが大切だと考えています。大会を目指そうと 思う方も、そこを大事にして頑張ってほしいと思います。

現地に到着して、めちゃめちゃ大きな会場にまずは驚きました! 日本にはこんなサイズの建物なくないか? みたいなサイズで。 私たちは訓練を屋外でやっていたので、建物の中で競技?って どんなふうにしてやるんだろうって思っていたら、2階建てみた いな建物が吹き抜けになってて、すごく天井が高くて驚きました。 言葉が通じないこと、食事と寒さにはかなり苦しめられました。 あと、やっぱり、課題を全部完成させたかったな!って思います。

国際大会には、いろんな国から選手たちが参加しているので、 大会中は日本人じゃない方と喋る機会が多くて、しかも、日本 で普通に暮らしていたら出会わないような人たちに会えたの は魅力的でしたし、オーストリアの文化を知ることもできて、 良かったなって思います。関わっている人の多さや、多様さが この大会の魅力なんだろうと思います。仲良くなった人たちが、 毎朝パチーン!って交わしてくれた握手が良い思い出です。















EHARA YAMATO 江原 大和 さん 日立 Astemo 株式会社

このメンバーで良かった!

「ショーピース」っていう、飾りパンを2日間かけて完成させる 課題では、それがなかなかくっつかなくて、最終的に自分がや りたかったようには完成させられなくて、すごく悔しかったです。 競技終了後に、悔しくて涙を流しちゃったんですけど、日本だけ でなく、他の国のエキスパートや選手たちが、「君のはすごく良 かったよ!」って言ってハグしてくれて。その時は、このメンバー で国際大会が経験できて良かった!って、すごく感動しました。

ひとたび競技が始まれば、自分しかいないというか、誰にも頼れ ないので、そこはやるしかないぞ!っていう思いで頑張りました。 日本としても初参加の競技ということで、不安もあったんですが、 各国の同世代の選手と競技し、各国の技術が一堂に集まってて、 それが魅力的で楽しかったです。一つの目標に向かって練習を 重ねた時間は、精神的にも強くなれた大切な経験になりました。 世界を目指す機会があるなら、高みを目指して頑張ってください。 国際大会は、会場のそこら中で英語が飛び交っていたり、かな り盛大に開催されていたってこともあって、結構緊張しました。 競技では、直前にルールが大きく変わったりもして、それは僕ら にとっては本当に衝撃的な変更でした。競技会場では音楽が流 れたりもしてて、競技が終わった後、QUEENの「We are the Champions」が流れ出した時、みんながCHAMPIONなんだ というのを直感的に感じられて、その時は本当に感動しました。

インダストリー4.0という職種は、日本としても初参加の競技で、 訓練も最初の頃は何をすればいいのかすらわからない状態で 苦労もしましたが、最先端の分野を学べたことは良かったです。 世界トップレベルの選手たちと競技を行えるのが、この大会の 魅力だと思います。今回1位は獲れませんでしたが、確実に手 応えを感じることはできました。課題が明確な国内大会とは違 い難しい面もありますが、ぜひ挑戦してみてほしいと思います。

確実に感じられた手応え













Skill 48

Industry 4.0

インダストリー4.0



全国大会では違う競技の選手だったので、この競技の選手とし て大会に出場することは、僕にとっての大きなチャレンジでした。 大会直前の突然のルール変更で翻訳アプリの使用が禁止され、 言語の壁に直面しました。通訳者が必要なのも日本チームだけ という状況の中でのこのルール変更は、本当に辛かったです! 最終日の競技終了後に、ドイツ選手がお酒を持って来てくれて、 全員で乾杯をして、みんなで盛り上がったのは良い思い出です。

インダストリー4.0は、最先端の技術分野な分、それに精通した 指導者はおらず、初開催の競技なので過去課題もなく、情報が 少ない中で苦労しながら訓練を進めました。逆にそのおかげで、 自ら知識や技術を学ぶことを覚え、結果、世界のトップレベルの 選手と肩を並べて出場できたことは、貴重な経験になりました。 僕は向上心を持ってチャレンジする人をカッコいいと思います。 巡ってきたチャンスを逃さず、チャレンジしてほしいと思います。 韓国の選手とは、席が近かったのもあって、すごく仲良くなって。 毎日の競技後にカフェで「今日の課題やばかったねー!」とか、 学生がテスト後に答え合わせをするみたいに盛り上がりました。 競技が終わった瞬間、一番最初に走ってきて、ハグしてくれたの がすごく嬉しかったです。ゲーム業界は世界共通の産業なので、 「次会う時は、もしかしたら会社とかかもしれないね!」とかって 言われたりもして。国際大会がスタート地点になり、今後も続い

ていく国際的な繋がりのキッカケを持てたのも有意義でした。 同じ年代で、すごい技術をもった選手もいて、世界中にそうい う人たちがいっぱいいるってなると、私自身すごく刺激をもら いましたし、もっともっと追いつけるように成長していきたい! という気持ちになりました。何をするにしても、一歩引いてしま って経験を逃すんじゃなく、自分から先に一歩踏み出すってこ とが大事だと思うので、諦めず、頑張ってほしいと思います。















チャンスをつかんで離さないで

僕は月1回、土日だけの訓練だったので、そこだけに集中して、 内容の濃い訓練になるよう心がけました。競技の本番も、なか なか大変でした。全て準備されている状態からスタートじゃなく、 準備されていないものを自分で見つけて、これを用意してくだ さい!って言わなきゃいけなくて。時間とかも予定通りには進ま なくて、ビックリしました。機械などは英語とドイツ語の表記が混 在し、実験器具も日本とは違う使い方をするものもありました。

国際大会は、いろいろと大変なことも多くありましたが、今まで 経験したことのない、いろんなことに挑戦できたし、いろんな国 の選手と競い合えてとても有意義でした。自分の話した言葉が 海外選手にちゃんと通じた瞬間の感動なんかも経験できました。 今回の僕も実際にそうでしたが、チャンスというのは急に訪れ るものなので、そのチャンスを逃さず、しっかりつかんで離さな いで、自分の活躍へと繋げていってほしいと思います。

韓国での大会はすごく規模が大きくて、なんかオリンピック選手 にでもなったような気分で日々過ごせて、とても楽しかったです。 表彰台に登るなんて、滅多にない貴重な機会もいただきました。 クラウドって日本だと学生のうちから取り組める環境はまだまだ 少ない状況ですが、各国からは結構レベルの高い選手たちが参 加されていて、ちょっとうらやましかったです。課題もAWSの新 しいサービスが盛り込まれていて、僕自身の学びにもなりました。

普段、IT系の仕事をしていると、家に引きこもって、モニターと ずっと睨めっこで、キーボードを叩くだけの人生なんですけど、 国際大会の場で、たくさんの人がいる中で競技できたことは、 すごくいい経験になりました。結果として1位、2位、3位は獲れ なかったんですけど、敢闘賞をいただき、全力を出しきれたと思 っています。クラウドの世界には、社会を支えるサービスの構築 という面白みがあるので、日本の若者にも挑戦してほしいです。











Skill 53



OMORI MOE

Skill 56

Hotel Reception

ホテルレセプション

大森萌 さん 株式会社 帝国ホテル

前に出て、積極的に

海外選手から学んだ、人との繋がりの大切さ

水技術職種は、日本代表としては初参加だったので、すごく不安 もあったんですけど、実際の大会はその不安を忘れるくらいに 楽しめた大会でした。海外選手との交流のおかげだと思います。 僕はシンガポールの選手に助けられました。通訳が不在の時に チーフエキスパートから大切な説明があり聞き取れず、それを 見た彼女は、後で通訳を介して僕にその内容を共有してくれま した。そんな彼女は、なんと見事に金メダルを獲得したんです! 選手同士、最初はギスギスするのかなと思いきや、実際に大会が始まってみると、競技の待機中の時間、朝食や夕食の時など、みんな本当にフレンドリーで、すごく優しかったのを覚えてます。 大会を通じて技術レベルも向上しましたし、臨機応変な対応力も身について、人との繋がりを大切に考えるようになりました。 訓練を乗り越えれば、競技大会はすごく楽しめる大会になります。 やってて良かった! と思えるので、ぜひ挑戦してみてください。 オープニングセレモニーの際に、選手代表の1人として選手宣誓をしました。そんな経験は、私の今までの人生にはなかったすごく大きなことだったので、とても感動的で。終えた後に、他の国の選手からも「良かったよ!」と声をかけていただいて、とても嬉しかった記憶があります。選手たちの中には、ホスピタリティの業界を目指す学生さんも多く、海外でのインターンや、別の世界大会への出場経験を積まれていることに驚きました。

特別開催だったからこそ、他の選手たちとたくさんお話をして、 考えを知ることができました。そうして得られた経験は、日々の 接客の場面でも活き始めていて、以前よりも前に出て、積極的 に行動できているなと思います。緊張して、うまくいかなかっ た部分もありましたが、訓練を思い出して実践することで、後悔 なく終えることができました。大会では貴重な経験を得られる ので、みなさんにも積極的に参加していただきたいです。















Optoelectronic Technology

Skill 60

光電子技術

荒井 音寧 さん 学校法人電子学園 日本電子専門学校

日本代表って荷が重いけど、楽しかった!

日本の建設業界のデジタル化に貢献したい

デジタルコンストラクション職種は、全国大会がなかったので、 国際大会の舞台が、そのまま初めての大会参加の場面でした。 自分の実力が海外でどこまで通用するのかを試せたり、各国の 技術面での違いなどを直接、肌で感じられたことは有意義で、 海外の選手との交流も含めて、とても貴重な経験となりました。 競技では、各選手はブースで区切られているので、他国の選手 の様子や、ペース配分などは見えず、まさに孤独な戦いでした。

柳生 将太 さん 東急建設株式会社

ヨーロッパの古い街並みや、西洋の建築は日本とは全く異なり、 刺激的で、今後の仕事にも活かせる知見を養えた気がしてます。 振り返れば、総じて楽しめたかなと思っています。快く大会へと 送り出してくれた会社の上司、先生、応援してくれた同僚や友人、 家族の全面サポートのおかげで、力を出し切れたと思ってます。 今後は、日本の建設業界におけるデジタル技術の向上に貢献 したいので、学習面や教育面にも力を入れたいと考えています。

光電子技術職種は、初開催の競技だったこともあり、日本国内 の大会とは違った技術を磨かなければいけなくて大変でした。 選手宣誓ではすごく緊張してたんですけど、エキスパートの宣誓 をされる海外の方が、「緊張しないでいいんだよ!」って言って くれてて、それでなんとか頑張れました! 競技2日目の課題が うまくいかなくて、辛くて、競技が終わった後にホテルに戻って、 泣いてしまったりしたこともありましたね。他の国の選手とは、

待機時間などにイラストを描き合って、「この植物や動物とか食 べるの?」みたいな話をした思い出があります! 世界クラスの ハイレベルな技術を間近で見れて、海外の選手とたくさん交流 もできて、今思えば、すごく楽しかった思い出ばかりです。このよ うな経験をさせていただいたからには、今後の仕事の場面でも 自信を持って活動していきたいです。日本代表って荷が重いけど 楽しかったから、チャンスがあればぜひ挑戦してみてほしいです。













夢の舞台を楽しんだ!

新規職種で良かった!

訓練中には手に入れることができなかった機器が大会本番で は課題として出てきて、そこは分からないことだらけで、ほんと 難しかったです。でも、僕が一番驚いたのは、競技1日目、体を いっぱい動かしてモノを作る課題に取り組んでいる時、海外の エキスパートから「エネルギーを補給しておけよ!」と言って バナナを渡されたことです! 今バナナ食べれないよ! って思い ながら作業をした記憶があります。後でちゃんと食べました!

自分にとって夢の舞台だったので、少し緊張はしたんですけど、 しっかり楽しむことができました。海外の人々と一緒に同じ目的 に向かって物事を成し遂げていくことは、国内大会では味わうこ とのできなかったスケール感があり、とても新鮮なものでした。 また、今回、応援してくれている人たちの姿をしっかりと見ること ができ、これだけ多くの人に支えられているんだと気づけました。 みなさんも諦めず、納得いくまで訓練し、挑戦してほしいです。

僕らの出場した産業用ロボット職種は、日本としては初参加の 競技で、前例がない分、自分たちでいろんなパターンの課題を 想定しないといけなくて、だからこそ、すごくいろんなベクトル の知識をつけておかないといけないし、それを調べる力も必要 になってきて、逆にそういった成長が促されたので、新規職種で 良かったなって思っています。それでも本番では、想像を超えた 課題が出てきたり、当日の変更も多く、毎日かなり驚きました。

国際大会は、世界の高い技能や技術を目の当たりにできること が魅力だと思います。世界一を目指せる挑戦の機会というのは、 そう多くはないので、とても貴重な経験になりましたし、様々な 改善策を考えて、それを実行する能力が身についたと思います。 世界一を目指し始めると、ミスが続いたり、得点が伸び悩む時期 があると思いますが、切り替える力も大切で、ポジティブに考える 癖をつけると良いと思います。ちなみに僕は超ポジティブです!

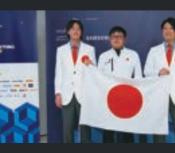




















Bricklaying

Painting and Decorating



Wall and Floor Tiling

Skill 12





Graphic Design Technology

Health and Social Care

Visual Merchandising







Heavy Vehicle Technology

Freight Forwarding

Cyber Security





Stonemasonry









採点の時に、やはり全て英語で話をされるので、審査する側が 何を見たいのかを理解するのに、すごく時間がかかってしまい、 そこはかなり苦戦しました。話には聞いていましたが、競技の 時間が、朝いきなり変更になったりもしました。「この時間から スタートにして、1時間長くやろうか!」みたいなことを急に! それにはすごく驚きました。他の国の選手たちとの交流は楽し かったです。みんなフランクで、今でもSNSで交流が続いてます。

国際大会の魅力は、世界一に挑戦できること、そして、各国の レベルの高い技能に触れられることだと思います。結果は少し 残念でしたが、僕らのベストを尽くせたので悔いはありません。 今回は、ペア競技の魅力にも気づけました。1人だけではでき ないことも、2人で協力すれば可能になる。そこの信頼関係が 築けるっていうのが魅力だと思います。ペア競技を目指すなら、 2人でしっかり話し合う時間を大切にしてください。





2023年1月17日

2023年1月26日

第9回ものづくり日本大賞

日本代表選手団競技結果報告会

The 9th Monodzukuri Japan Grand Award Tokyo, Japan / 17 Jan 2023

TEAM JAPAN Debriefing Session Tokyo, Japan / 26 Jan 2023







WorldSkills.jp

国際大会ダイジェスト映像や 選手インタビュー映像は こちらからチェック!







